

2011年 全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン 第2戦

観戦料金を昨年より値下げし、3/12(土)より販売開始

株式会社モビリティランドは、ツインリンクもてぎにて、5月14日(土)、15日(日)に日本最高峰の4輪レース「全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン第2戦」を開催いたします。

2011年のフォーミュラ・ニッポンは、中嶋兄弟参戦を中心に話題が豊富で見所の多いレースとなります。ツインリンクもてぎではその見所に加え、『観戦料金の値下げ』を行い、より多くの方にフォーミュラ・ニッポンの魅力を感じていただけるようにいたしました。



2010年のスタートシーン

観戦料金を値下げいたしました

今年は観戦券料金を大幅に見直し、3月12日(土)より全国で販売を開始いたします。

<主な値下げチケット>

(税込)

チケット	2010年料金	値下げ額	2011年料金
サポーターズシート	6,000円	▲1,100円	4,900円
自由席(大人)	5,000円	▲1,100円	3,900円
学割(高校生以上の学生)	2,500円	▲500円	2,000円

人気のサポーターズシートは特典満載

【特典】

- ① 応援チームのドライバーがサポーターズシートを訪問
- ② 応援チームが優勝した場合、記者会見直後の祝賀会に参加
- ③ 応援チームが優勝した場合、抽選で1名が表彰式のプレゼンターとして登壇
- ④ 優勝チーム～3位に入ったチームのサポーターはポディウム下の専用エリアに入場
- ⑤ グッズプレゼント(ツインリンクもてぎオリジナルグッズまたはチームオリジナルグッズ)



サポーターズシートの様子

レース見所紹介

■F1ドライバー中嶋悟氏の遺伝子を受け継ぐ、中嶋兄弟が対決

日本人初のフルタイム F1 ドライバー中嶋悟氏を父にもつ日本最速の遺伝子を受け継いだ中嶋兄弟が対決します。F1 で活躍した中嶋一貴選手(26 歳)とイギリス F3 で腕を磨いた中嶋大祐選手(22 歳)が国内に戦いの場を移すことが決定。開幕戦の鈴鹿で最初の対決があり、ツインリンクもてぎでの第 2 戦は、首都圏エリアで最初のレースになります。キャリア、実力ともに高い評価の一貴選手に対して、大祐選手がどこまで迫れるか、あるいは前を走るのか、注目は高まります。

また、兄の一貴選手がトヨタエンジン、弟の大祐選手はホンダエンジンと日本を代表するメーカーにも関わる戦いだけに、モータースポーツファン以外からの注目も集まっています。



左:中嶋大祐選手、右:中嶋一貴選手
(写真提供=JRP)

■新チームの誕生、ルーキー6名の参戦などフレッシュなシーズン

これまで全日本F3などで実績をあげていたル・ポーセがF3でのドライバー嵯峨宏紀選手とともにフォーミュラ・ニッポンに参戦します。ル・ポーセはチームガレージを茂木町内に構えており、フォーミュラ・ニッポン初の地元チーム誕生となりました。また、活きのいい6名のルーキードライバーが参戦するため、これまでにない、激しいレースが期待されます。

前売券について

チケット詳細は以下ホームページをご参照ください。

http://www.twining.jp/ticket_m/2011/f-nippon_rd02/

主な観戦券

(税込)

観戦券(2日通し券)		
大人(高校生以上)	学割(高校生以上の学生)※	3歳~中学生
3,900円	2,000円	500円

※学割は引換券の販売です。レース当日にツインリンクもてぎチケットセンターにて学生証をご提示の上、観戦券に引き換えとなります。学生証をお忘れの際は1,900円の追加料金が発生しますのでご注意ください。

グループ割(2日通し券)		ファミリーチケット ※
3名(10%オフ)	4名(15%オフ)	8,800円
10,500円	13,200円	

※お車1台分の駐車料金および、大人2名様とお子様2名様の観戦券がセットです。